

第45期 (2022年3月期)  
第1四半期 ビジネスレポート  
2021年4月1日 ▶▶▶ 2021年6月30日

AND 株式会社 エー・アンド・デイ

東京証券取引所市場第一部上場 証券コード：7745

## トップメッセージ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
第45期第1四半期連結累計期間の事業概況についてご報告申し上げます。

当第1四半期において、当社グループは新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りながら、新規顧客、新規市場の開拓に注力し、製品のコストダウンへの取り組みを継続して推進いたしました。また、お客様や社会における多様なニーズやその変化に対応するため、積極的な投資を行い他社との差別化を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は11,541百万円（前年同期比17.8%増）、営業利益は847百万円（同292.3%増）、経常利益は956百万円（同244.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は570百万円（同584.0%増）となり、売上・利益ともに前年同期比で大幅に伸長しました。売上高および営業利益はコロナ禍前の2020年3月期同期実績に比べても増加しております。

主な要因としては、計測・計量機器事業において、経済活動が緩やかに持ち直し、設備投資が動き始めたことに加えて、医療・健康機器事業も昨年度から引き続き堅調で、病院や施設等の設備投資も好調に推移したことが挙げられます。また、コスト面については経済活動の回復により増加しましたが、原価改善・販管費削減活動の継続により2020年3月期の同期実績を下回ることができました。

第2四半期以降も、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響等、市場状況を注視しながら、社員一丸となって事業に邁進してまいります。株主の皆様には、当社グループに変わらぬご愛顧、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



2021年8月

代表取締役執行役員社長 森島 泰信

## トピック1

### 当社発行の情報マガジン『WAY』VOL.26にアーティストのLiSAさんが登場

エー・アンド・デイ情報マガジン『WAY』は、当社製品がユーザー様に「どのような目的で」「どのようにお使いいただき」「その結果どのようにお役に立てているか」について、インタビューを通じてお知らせする情報マガジンです。

VOL.26では、TBS「第62回 輝く！日本レコード大賞」において「日本レコード大賞」を受賞したアーティスト、LiSAさんに超音波温熱吸入器「ホットシャワー5 UN-135」についてインタビューしています。当社Webサイトで公開していますので、ぜひご覧ください。

#### 『WAY』の言葉の由来

〈World of A&D Yields HONMONO〉の頭文字をとった造語です。お客様とともに進む明るい未来への「道」、そして現状よりも一歩でも「上」に行くことをイメージして名づけました。



情報マガジン『WAY』公開ページ

[https://www.aandd.co.jp/pdf\\_storage/way/](https://www.aandd.co.jp/pdf_storage/way/)



## トピック2

### 家庭用上腕血圧計「A&D Plus シリーズ」全5モデルを新発売

当社は、2021年2月1日付で施行された、日本国内で流通する血圧計の相互接続防止コネクタに関する国際規格ISO80369シリーズに対応するため、家庭用上腕式血圧計「A&D Plus シリーズ」全5モデルを2021年4月20日に新発売しました。

また、測定した血圧データを記録して生活習慣の改善につなげていただくため、当社はスマートフォンで手軽に健康管理できるアプリケーション「A&D Connect Smart」を無償で提供しており、5モデルのうちの一つ「UA-651BLE Plus」はBluetooth®通信機能で当アプリに自動に測定データを送ることができます。「A&D Connect Smart」は手入力にも対応しているため、連携機能のない血圧計でも簡単・便利にデータ管理を行えます。なお、「UA-651BLE Plus」を除くそのほかの4モデルには血圧管理手帳を添えて販売します。

#### 「A&D Connect Smart」画面イメージ



#### 「UA-651BLE Plus」の主な特長

- 脳波の乱れをチェックする不規則脈波 (IHB) 表示
- 平均値表示や測定値の分類がひと目でわかるWHO区分表示
- Bluetooth通信機能を搭載し、測定データをスマートフォンやタブレットに自動でワイヤレス送信
- 健康管理アプリ「A&D Connect Smart」で簡単・便利に血圧データ管理が可能
- 金属・天然ゴムアレルギーに配慮した脱アレルギーカフを採用



UA-651BLE Plus

### トピック3

## 最小表示1 $\mu$ g ~の電子天びん「BA-T/BAシリーズ」全10モデルを新発売

当社は、風防にオートドアを標準装備した、最小表示1 $\mu$ g/0.01mgの電子天びん「BA-T/BAシリーズ」全10モデルを2021年5月24日に新発売しました。

化学・製薬などの研究部門における元素分析・質量分析の前処理に有用な電子天びんで、定型作業の効率を大幅にアップし、高精度な計量を実現します。10モデルのなかから、用途に応じて最適なモデルを採用していただくことができます。



#### BA-6TE

- ・最小表示1 $\mu$ g/ひょう量6.2g
- ・カラー液晶表示(タッチパネル)
- ・無風イオナイザー装備



#### BA-225TE

- ・最小表示0.01mg/ひょう量220g
- ・カラー液晶表示(タッチパネル)
- ・無風イオナイザー装備

#### 「BA-T/BAシリーズ」の主な特長

- パスワード機能・天びんの内部設定、時計の設定を制限するセキュリティ機能
- 自動感度調整
- USBファンクション機能
- ネット/グロス/テア出力

### トピック4

## タイに現地法人「A&D INSTRUMENTS (THAILAND) LIMITED」を設立

当社は、東南アジアにおける販売とサービス事業を強化するために、タイに現地法人「A&D INSTRUMENTS (THAILAND) LIMITED (略称ADTL)」を設立いたしました。

#### ADTL設立の目的

- さらなる経済成長が期待できるとともに、A&Dの計測・計量・医療・健康機器事業との親和性が高いタイにおける拡販
- 現地での製品設置や校正サービス、修理などのサポート機能強化
- タイ近隣国への事業展開

#### ADTLの概要

法人形態：内国法人 合併 (A&D出資比率 49%)  
代表者：Jareuk Meekhanthong / タイ人  
資本金：THB 2,000,000 (¥6,700,000 相当)  
所在地：バンコク近郊 パトゥムターニー県ランシット  
営業開始：2021年4月1日



左から4人目：代表者のJareuk Meekhanthong

### トピック5

## 愛知県名古屋市に「中部・西日本テクニカルセンター」を開設

当社は、2021年5月1日に愛知県名古屋市に「中部・西日本テクニカルセンター」を開設しました。近年、需要が増加している中部・西日本エリアにおいて、自動車関連試験機や各種材料試験機の技術サポート力強化を図ってまいります。

#### 中部・西日本テクニカルセンター開設の目的

- 静岡県西部以西の中部・西日本エリアにおける、自動車関連試験機と各種材料試験機の技術サポート力強化
- お客様の近くに配置するサポートエンジニアを増員することによるスピード対応
- 埼玉県北本市の開発・技術センターとの両輪体制による技術開発機能の強化



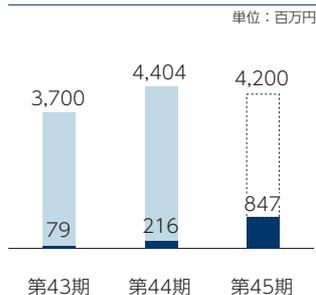
# 財務ハイライト(連結)

■ 通期  
■ 第1四半期累計

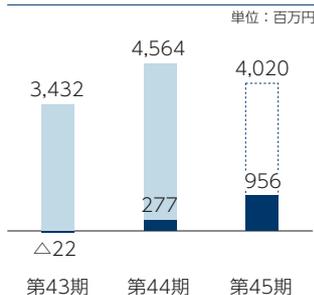
## 売上高



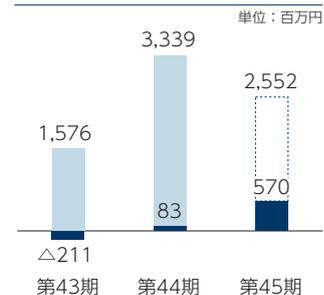
## 営業利益



## 経常利益



## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



## 営業の概況

医療・健康機器事業 42.7%

### 健康機器



引き続き好調を維持しつつも、各国・各地域の経済活動の回復や航空便での輸送増加等により経費も増加。



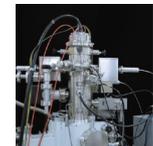
### 医療機器



医療機関・介護施設等の設備投資回復を受け、医療用計量器を中心に伸長。



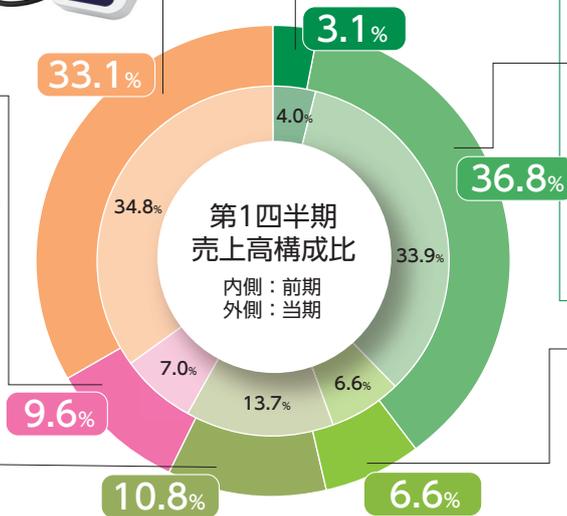
### 半導体関連



世界的な半導体の供給不足に伴う設備投資意欲と微細化要求への対応により長中期的需要の獲得を目指す。

売上高

第45期1Q 11,541百万円  
(第44期1Q 9,798百万円)



計測・計量機器事業 57.3%

### 計測機器



### 計量機器



計測機器は以前苦戦を強いられているが、計量機器は経済活動の正常化への流れのなかで需要を回復。

### DSP機器



前期の下期から受注活動の制約が緩和され回復基調。EV関連の引き合いの増加も継続。

## 会社概要 (2021年3月31日現在)

■所在地 東京都豊島区東池袋三丁目23番14号  
 ■設立 1977(昭和52)年5月6日  
 ■従業員 732名  
 ■資本金 6,388,671,700円

■株式の状況 発行可能株式総数 40,000,000株  
 発行済株式の総数 22,579,700株  
 株主数 5,492名

大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	1,386千株	6.61%
エー・アンド・デイ従業員持株会	1,159	5.53
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	1,128	5.38
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	1,090	5.20
(株)日本カストディ銀行(信託口)	846	4.04
(株)埼玉りそな銀行	606	2.89
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	589	2.81
野村信託銀行(投信口)	499	2.38
(株)足利銀行	490	2.34
古川 哲	350	1.67

(注)1. 当社は、提出会社名義の自己株式を1,616,070株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。なお、自己株式には株式給付信託(BBT)の導入に際して設定した(株)日本カストディ銀行(信託口)が所有する当社株式335,400株を含んでおりません。  
 2. 持株比率は発行済株式総数から自己株式を控除して計算しております。

### 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 6月下旬  
 株主確定基準日 3月31日  
 その他必要があるときは、予めご告知いたします。

単元株式数 100株  
 公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることのできない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。  
 公告掲載URL <https://www.aandd.co.jp/>

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 みずほ信託銀行株式会社  
 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 みずほ信託銀行株式会社  
 本店証券代行部



株式会社エー・アンド・デイ

〒170-0013 東京都豊島区東池袋三丁目23番14号  
<https://www.aandd.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン  
 フォントを採用しています。

